

進路だより

埼玉県立特別支援学校

埴保己一学園 進路通信

No. 2 令和7年8月4日

中学部 進路施設見学

中学部では、6月20日（金）に1、2年生を対象に進路施設見学を行いました。1年生はNPO法人みのり「領家グリーンゲイブルズ」、2年生は日和田会障害福祉サービス事業所「第5かわせみ」と本校高等部専攻科に分かれ、見学や体験をしてきました。領家グリーンゲイブルズでは、シールはがしや点字の印字等を、第5かわせみではうどん作りの体験を、高等部専攻科ではあん摩の体験等をさせていただきました。自分の将来や働くことについて考え、具体的なイメージを広げる機会となりました。



高等部普通科 前期現場実習

普通科では、今年度も5月から7月にかけて2・3年生の計6名が「産業現場等における実習」を行いました。今回実施した実習先と、様子を紹介します。

【企業就労「DAISO」 2日間】

①実習の成果

- ・品出しにも工夫が必要なことが分かった。
- ・お客様への対応が必要なことが分かった。

②今後の学校生活で努力したいこと

- ・ 時間を守る生活できたら良いと思う。
- ・ あいさつなどをこれからも継続していきたい。

【福祉就労「あゆみ福祉会 あおぞら」2日間】

①実習の内容

- ・ 軽作業（分別作業）
- ・ 製作活動

②実習の成果

- ・ 長い時間、集中して作業に取り組むことができた。
- ・ 職員さんや利用者さんと、コミュニケーションをとることができた。

【福祉就労「きいちご」3日間】

①実習の内容

- ・ 軽作業（タオルを広げる等の作業）
- ・ 屋外活動（散歩等）
- ・ 余暇活動

②実習の成果

- ・ 毎日、違う活動内容に参加することができた。
- ・ タオルの端をもってタオルを広げることができた。



【福祉就労「太陽の丘」 5日間】

①実習の内容

- ・ 室内運動（仕分け作業）
- ・ 軽作業
- ・ レクリエーション



②実習の成果

- ・ 事業所が自分の居場所と認識でき、毎日元気よく出勤できたこと。
- ・ 職員や他の利用者さんと仲良く交流できたこと。

【就労継続支援 B型 「かすかべさくらカルディア」 4日間】

①実習の内容

- ・ 調理パンの具材作り
- ・ 調理パンに具材を詰める
- ・ コッペパンのふくろ詰



②実習の成果

- ・ スタッフの指示通り作業ができた。
- ・ 「よろしくお願いします」と言えるようになった。
- ・ コッペパン作りは難しかったが、うまくできた。

就労継続支援B型「クックキング」 3日間】

①実習の内容

- ・ お弁当の盛り付け
- ・ ご飯の計量
- ・ 洗濯物干し、清掃

②実習の成果

- ・盛り付け作業は一通りのことができた。
- ・ご飯のほぐしには集中して行えた。

【知的障害者就労継続支援B型「トゥッティフォルテ」5日間】

①実習の内容

- ・経糸巻き
- ・小物敷きの裂き織り

②実習の成果

- ・経糸巻きは難しかったが、スタッフに声をかけ最後までできた。

【川越市役所「職員課」2日間】

①実習の内容

- ・啓発カードの切り取り
- ・封筒への押印
- ・封入などの集約作業
- ・施設見学

②実習の成果

- ・市役所に対する理解を深めることができた。
- ・与えられた仕事を効率的に進める工夫ができた。

高等部専攻科 卒業生の進路

昨年度の卒業生は3名と例年に比べ、少ない年となりました。2月に国家試験を終え、それぞれの進路へと進んでいきました。

例年の主な進路先は、ヘルスキーパー、訪問マッサージ、介護施

設などでの機能訓練員、開業など多岐にわたっています。

今年度の進路先はヘルスキーパー、進学となりました。

近頃の求人情報ですが、企業様よりヘルスキーパーの募集が多く寄せられており、「売り手市場」の傾向にあります。

3年生は、7月7日より2週間にわたり、夏季校外臨床実習となっています。各々の進路希望先を念頭に企業や施設、治療院などで実習させていただき、より実践的な経験を積ませていただく機会となっています。

「令和6年度進路先の内訳」

●ヘルスキーパー 1名

- ・ デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社
(千代田区)

●進学 2名

- ・ 筑波大学理療科教員養成施設 理療研修生 (文京区)
- ・ 本校 専攻科理療科